

令和7年度安城市立二本木小学校総合的な学習の時間全体計画

【校訓】 「仲よく」
～みんな仲よく元気で伸びていく子～

【学校教育目標】
描こう 自分の未来
創ろう みんなの学校

【地域の実態】
○学区が広い、地域差がある。
○祭りや地域行事はあるが、参加している児童の地域に偏りがある。

【地域の願い】
つながりをもち、地域行事にかかわってほしい。

【総合的な学習の時間の目標】

探究的な見方・考え方を働かせ、地域の人、もの、ことに関わる総合的な学習を通して、目的や根拠を明らかにしながら課題を解決し、自己の生き方を考えることができるようにするために以下の資質・能力を育成する。

知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
地域の人、もの、ことに関わる探究的な学習の過程において、課題の解決に必要な知識及び技能を身に付けるとともに、地域の特徴やよさに気付き、それらが人々の努力や工夫によって支えられていることに気付く。	地域の人、もの、ことの中から問いを見出し、その解決に向けて仮説を立てたり、調べて得た情報を基に考えたりする力を身に付けるとともに、考えたことを、根拠を明らかにしてまとめ・表現する力を身に付ける。	地域の人、もの、ことについての探究的な学習に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら自ら進んで地域社会に関わろうとする態度を育てる。

			3年	4年	5年	6年
目標を実現するにふさわしい探究課題			だれにでもやさしい二本木（福祉）	だれもが住みよいまちに（環境）	だれもが安心できる二本木（防災）	作り上げる自分たちの町（まちづくり）
探究課題の解決を通して育成を目指す具体的な資質・能力	知識及び技能	多様性	それぞれには特徴があり、多種多様に存在している。			
		相互性	互いに関わりながらよさを生かしている。			
		有限性	物事には終わりがあり、限りがある。			
	思考力・判断力・表現力	課題の設定	自分の関心から地域についての課題を設定し、解決方法を考えて追及している。		地域の人々の思いをふまえて課題を設定し、解決方法や手順を立案替え、見直しをもって追及している。	
		情報の収集	目的に応じた対象を決め、自分たちの身近なところから情報を集めている。		目的に応じて手段を選択し、情報を収集したり、必要な情報を選んだりしている。	
		整理・分析	問題状況における事実や関係を、事象を比較したり分類したり、数量などで客観的に比較したりして、特徴を見つけている。		視点を明確にして問題状況における事実や関係と、整理した情報を関連づけたり、多様な情報の中にある特徴を見つけていたりしている。	
		まとめ表現	相手に応じて分かりやすくまとめ表現している。		相手や目的、意図に応じ、工夫してまとめ、表現している。	
	学びに向かう力、人間性	自己理解・他者理解	課題の解決に向け、他者の考えを受け入れ、自分の特徴や良さを理解しようとする。		課題解決に向け、他者と協働して探究活動に取り組み、自分なりの方法を工夫しながら取り組もうとする。	
		主体性・協働性	自分の意思や自他によさを取り入れて問題の解決に取り組もうとする。		異なる意見や他者の考えを受け入れながら自分の特徴を理解して探究活動に取り組んでいる。	
		将来展望・社会参画	自分と地域との関わりに気付き、地域の活動に参加しようとする		探究活動を通して自分と実生活・実社会の問題の解決に取り組む。	

【学習活動】
・地域の実態児童の実態を踏まえ、探究課題を設定する。
・地域の人、もの、ことを生かした活動をする。

【指導方法】
・体験活動を重視する。
・各教科等との連携を重視した指導を行う。
・言語活動を大切にする。

【学習評価】
・発表や成果物を活用した評価の充実を図る。
・指導と評価の一体化を充実する。

【指導体制】
・研修時間を設け指導に対する知識を付ける。
・情報はデータ化し、残しておく。